「「第15回そばりスト技能検定埼玉大会開催される」「

NPO法人そばネットジャパン直轄技能検定会では15回目となる技能検定埼玉大会が2月22日(土)、23日(日)に開催されました。

当日は今季最強と言われる寒波の到来で冷え込んだ日でしたが会場内は連日受検者の熱気で盛り上がりました。

以下に技能検定会の概要を報告いたします。

- 1 開催日 令和7年2月22日(土)、23日(日)
- 2 会 場 埼玉県県民活動総合センター セミナーホール1
- 3 主 催 NPO法人そばネットジャパン
- 4 検定段位 初段、二段、三段、四段、五段、六段
- 5 受検者数と合格者数

実施日	段位	受検者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
22日 (土)	四段	20	6	30.0
	五段	4	0	0.0
	六段	16	4	250
23日 (日)	初段	20	20	100.0
	二段	10	10	100.0
	三段	15	15	100.0
	計	85	55	64.7

7 検定員

22日(土) 四段、五段、六段

検定員長	島	村	良	Ξ	師範•技能検定員
副検定員長	千	葉		隆	師範·技能検定員
検定員	伊	藤	敏	_	師範·技能検定員
検定員	田	中		明	準師範·技能検定員
検定員	小	林	秀	美	准師範·技能検定員
測定員	堀	井	昭	雅	師範·技能検定員
測定員	岡	田	辰	夫	師範·技能検定員
測定員	Ш	鍋	敏	雄	師範·技能検定員
測定員	+	Ш	重	之	師範·技能検定員
測定員	村	越	嚴	晴	准師範•技能検定員
測定員	村	越	啓	子	准師範·技能検定員
測定員	佐	藤	勝	雄	准師範•技能検定員

23日(日)初段、二段、三段

検定員長	堀 井 昭 雅	師範·技能検定員
副検定員長	中村俊一	師範•技能検定員
検定員	小 島 潔	師範•技能検定員
検定員	佐 藤 みゆき	準師範·技能検定員
検定員	廣 瀬 正 裕	准師範·技能検定員
測定員	伊藤敏一	師範·技能検定員
測定員	岡田辰夫	師範·技能検定員
測定員	川鍋敏雄	師範·技能検定員
測定員	岩 崎 よし子	師範·技能検定員
測定員	村 越 嚴 晴	准師範·技能検定員
測定員	村 越 啓 子	准師範·技能検定員
測定員	針 谷 努	准師範·技能検定員

画像で紹介



本日の検定員、右から島村検定員長、千葉 副検定員長、伊藤検定員、田中検定員、小 林検定員



1組目は、四段で、制限時間は50分です。 なのでスタート時間を分けて開始です。



四段は粗挽き十割で、半湯練りの技法では 約半分の湯で回した後ラップをかけて蒸らし まてす。



お湯はステンレスポットで1L を配布します。熱湯を入れて30分以内は90度に保たれているものです。



四段、六段はバンピー麺棒の使用者が増えていて六段は全員バンピーか蕎遊庵のエンボス麺棒でした。



初段から五段までは延し終わって2枚にたたんだ時点で縦横の寸法を計測員が測定します。測定値を基に平均厚みを算出し、基準値外は減点となります。



六段以外は2束目をペーパーの上に置きます。切り揃いと、特にR部の繋がりを見ます。



六段は切った束の全てを生舟に入れずに 麺打ち台に並べます。切りの技術の精査 のためです。

23日(日)初段から三段



今日の検定員は向かって右から堀井県定員 長、中村副検定員長、小島検定員、佐藤検 定員、広瀬検定員です。



ジャパン検定は、鉢の持ち込みが認められます。粉の量に合った鉢、使い慣れた鉢などでが使用できます。



スタッフが1組ごとに受検者の紹介をしています。



組ごとに受検者が打ったそばの展示をします。受検者、見学者が成果品を見比べるのも勉強になります。



スタッフの昼食用のそば打ちを準備スタッフが打っています。同時に1階の料理研修室では、かき揚げの下ごしらえをしています。 検定会のお昼に1階の料理研修室でいただきます。



どうです!!見事な天もり蕎麦です。 スタッフは無料ですが、受検者も有料(材料費として500円)で食べられます。

⊕ 検定会を終えて ⊕

- ◆ 今大会は受検者定員を1日40人として募集しましたが、88人の申し込みがあり、打ち台を最大12まで増やして実施することで全員の受検を認めました。 (3人が事前に辞退)
- ◆ 特に、初段受検者数が増加していることが、そばネットジャパン検定制度の 発展に明るい材料となって、スタッフの意気込みも向上しています。
- ◆ スタッフ数が1日目64人、2日目54人と受検者数をはるかに上回る人員となりましたが、検定会も会員の交流の場と位置づけたことで、100人を超えた会場は大きな盛り上がりのある大会となりました。
- ◆ ただ、四段、五段、六段の合格率は依然として低い状況にあるのが何とも残 念であり、受検者のさらなる健闘を期待したいものです。

NPO法人そばネットジャパン 技能検定部担当事務局